

見守り 新鮮情報

国民生活センターを名乗る人から電話があり「あなたの**個人情報**が漏れて、通信販売業者など3社に登録されている。**名義を変更**しなくてはならない」と言われ、**名義を貸して**くれるというNPO法人に所属する人を紹介された。

後日、その人から、「震災関連の除染機械1600万円を名義変更前の**あなたの名前で購入**してしまった。このままお金を払わないと、あなたも**警察に捕ま**ってしまう」と言われ、指示どおりに**500万円**を小包で送った。その後、心配で電話をかけたが**つながらない**。

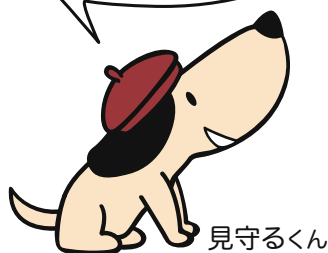
(70歳代 女性)



国民生活センターを名乗る二セ電話 絶対にお金を渡さない

ひとこと助言

二セ電話に
だまされないで



- 電話で国民生活センター等の公的機関をかたり、「個人情報」が漏れているなどと話し、最終的にお金をだまし取る詐欺が後を絶ちません。
- 国民生活センターが「個人情報」が漏れているなどと電話をかけることは絶対にありません。相手にせず、すぐに電話を切ってください。
- お金を渡してしまうと、取り戻すことは極めて困難です。決してお金を渡してはいけません。
- 電話に出ると切りにくくなります。留守番電話機能を利用して、かかってきた電話には出ないで、必要な相手にだけ電話をかけ直す方法も有効です。
- 同様の電話を受けた際には、お金を渡さずにお住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン188)。